

第 04 - 120 号

2004年9月30日

株式交換による子会社の完全子会社化について

ANAは、本日9月30日(木)、取締役会を開催し、株式会社ANAケータリングサービスと株式交換を行い、同社を完全子会社とすることを決議致しました。

詳細につきましては、別添をご参照ください。

以上

平成 16 年 09 月 30 日

各 位

会 社 名：全日本空輸株式会社
(コード番号 9202 東京、大阪各第 1 部)
問 合 せ 先：総務部長 相馬 一孝
(TEL：03-6735-1001)

株式交換による子会社の完全子会社化に関するお知らせ

当社は本日 9 月 30 日に開催された取締役会において、株式会社 ANA ケータリングサービスと株式交換を行い、同社を完全子会社とすることを決議致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

正式には、2004 年 10 月 15 日開催予定の同社の臨時株主総会において株式交換契約書の承認決議を得たうえで、2004 年 12 月 1 日を株式交換の日とする予定です。なお、本株式交換は商法第 358 条に基づき、当社の株主総会の承認を必要としない「簡易株式交換」の手続きにより行います。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

株式会社 ANA ケータリングサービスは羽田空港における機内食製造ならびに機内サービス用品の搭載・取卸を主たる事業としており、当社グループ航空運送事業の一翼を担う会社となっております。

今後、当社客室サービス部門とのより一體的な事業運営により、その機動性を高めるためにも同社を完全子会社とするのが当社グループとしても得策と判断致しました。

2. 株式交換の比率

	当社（全日本空輸株式会社） （完全親会社）	ANA ケータリングサービス （完全子会社）
株式交換比率	147	1

【注】

株式の割当比率

株式会社 ANA ケータリングサービスの株式 1 株に対して、当社（全日本空輸株式会社）の株式 147 株を割当て交付します。ただし、当社が既に保有する ANA ケータリングサービス株式については、当社株式の割当は行いません。

株式交換比率の算定方法及び根拠

株式交換比率の算定にあたっては、当社及び株式会社 ANA ケータリングサービスの株価をもとにして、両社協議のうえ、決定しております。また、その際に用いた当社株価は株式交換契約書締結 1 ヶ月前までの 3 ヶ月間の東京証券取引所における市場価格を基準として、また株式会社 ANA ケータリングの株価については監査法人トーマツに株価鑑定を依頼し、算定しております。

株式交換により移転する株式数（普通株式 605,640 株）

株式交換にあたり、当社は当社の所有する自己株式（普通株式）を割当てますので、株式交換に伴う新株の発行はありません。

3. 株式交換交付金

株式交換交付金の交付はありません。

4. 株式交換の日程

2004 年	09 月 30 日	両社取締役会 株式交換契約承認決議 株式交換契約書締結
	10 月 15 日	株式会社 ANA ケータリングサービス 臨時株主総会（予定） 株式交換契約書締結の承認決議
	12 月 01 日	株式交換日（予定） なお、当社は商法第 358 条の規定（簡易株式交換）に基づき株主総会の承認決議は省略致します。

5. 当事会社の概要（2004 年 3 月 31 日現在）

商号	全日本空輸株式会社	株式会社 ANA ケータリングサービス
事業内容	定期航空運送事業、不定期航空運送事業、航空機使用事業、その他附帯事業	機内食製造、客室サービス用品等の航空機搭載・取卸業務 等
設立年月	1952 年 12 月 27 日	1990 年 11 月 2 日
本店所在地	東京都港区	東京都大田区
代表者	取締役社長 大橋 洋治	取締役社長 巻幡 憲治
資本金	91,501 百万円 (*)	352 百万円
発行済株式総数	1,570,927,050 株 (*)	7,040 株
株主資本	150,086 百万円	450 百万円
総資産	1,565,106 百万円	4,250 百万円
決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
社員数	12,277 人	210 人
大株主	名古屋鉄道(株) 4.6% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 2.8% 三井住友海上火災保険(株) 2.3% 日本生命保険相互会社 2.1%	全日本空輸(株) 41.5% 国際空港事業(株) 27.3% エアーニッポン(株) 8.5% 全日空商事(株) 8.5% 全日空ビルディング(株) 5.7% 全日空モーターサービス(株) 4.3% スカイビルサービス(株) 4.3%
当事会社との関係	資本関係	当社は、株式会社 ANA ケータリングサービスに 41.5%出資している。
	人的関係	当社は、株式会社 ANA ケータリングサービスに取締役・監査役を派遣している。
	取引関係	当社は、株式会社 ANA ケータリングサービスに東京国際空港（羽田）における機内食製造ならびに機内サービス用品の搭載・取卸業務を全て委託している。

6．最近3決算期間の業績

	当社（全日本空輸株式会社）			株式会社ANA ケータリングサービス		
決算期	平成 14 年 3 月期	平成 15 年 3 月期	平成 16 年 3 月期	平成 14 年 3 月期	平成 15 年 3 月期	平成 16 年 3 月期
売上高(百万円)	915,008	940,503	969,971	4,110	4,065	4,198
営業利益（百万円）	18,448	8,259	24,033	223	208	213
経常利益（百万円）	715	20,051	25,065	78	82	99
当期利益（百万円）	12,878	17,042	10,268	41	43	50
1 株当たり当期利益（円）	8.38	11.10	6.69	5,833	6,216	7,232
1 株当たり年間配当金（円）	0	0	3	0	0	0
1 株当たり株主資本（円）	101.77	90.44	99.94	50,408	56,625	63,858

7．株式交換後の状況

商号、事業内容、本店所在地、代表者

当事会社 2 社各々の商号、事業内容、本店所在地、代表者については、「5．当事会社の概要」に記載の内容から変更はありません。

当社の資本金

株式交換による当社資本金の増加はありません。

業績に与える影響

株式会社 ANA ケータリングサービスは、現在当社の連結子会社であり、今般の完全子会社化にともなう当期における当社連結業績への影響はありません。今後は、完全子会社化によって、経営の効率化や機動性を高めることにより、当社連結業績の向上が期待できると考えております。

以 上